

写真管理基準

1. 総則

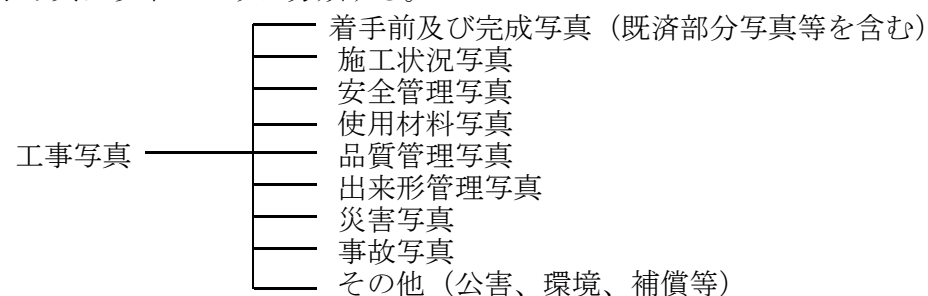
1-1 適用範囲

この写真管理基準は、土木工事施工管理基準に定める土木工事の工事写真による管理（デジタルカメラを使用した撮影～提出）に適用する。

また、写真を映像と読み替えることも可とする。

1-2 工事写真の分類

工事写真は以下のように分類する。



2. 撮影

2-1 撮影頻度

工事写真は、撮影箇所一覧表に示す「撮影頻度」に基づき撮影するものとする。

2-2 撮影方法

写真撮影にあたっては、以下の項目のうち必要事項を記載した小黒板を文字が判読できるよう被写体とともに写しこむものとする。

- ① 工事名
- ② 工種等
- ③ 測点（位置）
- ④ 設計寸法
- ⑤ 実測寸法
- ⑥ 略図

小黒板の判読が困難となる場合は、「デジタル写真管理情報基準」（国土交通省）に規定する写真情報（写真管理項目-施工管理値）に必要事項を記入し、整理する。

また、特殊な場合で監督員が指示するものは、指示した項目を指示した頻度で撮影するものとする。

2-3 情報化施工及び3次元データによる施工管理

「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」（国土交通省）による出来形管理を行った場合には、出来形管理写真の撮影頻度及び撮影方法は、写真管理基準のほか、同要領の規定による。また、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」（国土交通省）による品質管理を行った場合には、品質管理写真の撮影頻度及び撮影方法は、写真管理基準のほか、同要領の規定による。

写真管理基準

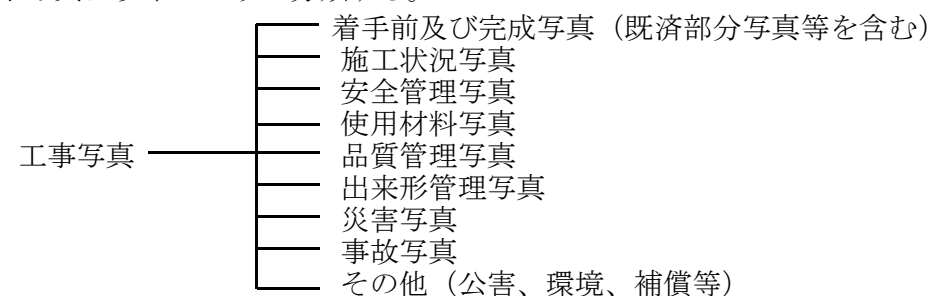
1. 総則

1-1 適用範囲

この写真管理基準は、土木工事施工管理基準に定める土木工事の工事写真による管理（デジタルカメラを使用した撮影～提出）に適用する。

1-2 工事写真の分類

工事写真は以下のように分類する。



2. 撮影

2-1 撮影頻度

工事写真は、撮影箇所一覧表に示す「撮影頻度」に基づき撮影するものとする。

2-2 撮影方法

写真撮影にあたっては、以下の項目のうち必要事項を記載した小黒板を文字が判読できるよう被写体とともに写しこむものとする。

- ① 工事名
- ② 工種等
- ③ 測点（位置）
- ④ 設計寸法
- ⑤ 実測寸法
- ⑥ 略図

小黒板の判読が困難となる場合は、「デジタル写真管理情報基準」に規定する写真情報（写真管理項目-施工管理値）に必要事項を記入し、整理する。

また、特殊な場合で監督員が指示するものは、指示した項目を指示した頻度で撮影するものとする。

2-3 情報化施工

「TSを用いた出来形管理要領（土木偏）」（平成24年3月29日付け国官技347号、国総公第85号）による出来形管理を行った場合には、出来形管理写真の撮影頻度及び撮影方法は同要領の規定による。

神奈川県 土木工事写真管理基準(令和4年4月版)	神奈川県 土木工事写真管理基準(平成28年4月版)	摘 要
<p>2-4 写真の省略 工事写真は以下の場合に省略するものとする。</p> <p>(1) 品質管理写真について、公的機関で実施された品質証明書を保管整備できる場合は、撮影を省略するものとする。</p> <p>(2) 出来形管理写真について、完成後測定可能な部分については、出来形管理状況のわかる写真を工種ごとに1回撮影し、後は撮影を省略するものとする。</p> <p>(3) 監督員または現場技術員が臨場して段階確認した箇所は、出来形管理写真の撮影を省略するものとする。</p> <p>2-5 写真の編集等 写真の信憑性を考慮し、写真編集は認めない。<u>ただし、『デジタル工事写真の小黑板情報電子化について』（平成29年1月30日付け、国技建管第10号）に基づく小黑板情報の電子的記入は、これに当たらない。</u></p> <p>2-6 撮影の仕様 写真の色彩やサイズは以下のとおりとする。</p> <p>(1) 写真はカラーとする。</p> <p>(2) 有効画素数は小黑板の文字が判読できることを指標とする。 (100万画素程度～300万画素程度＝1,200×900程度～2,000×1,500程度) <u>映像と読み替える場合は、以下も追加する。</u></p> <p><u>(3) 夜間など通常のカメラによる撮影が困難な場合は、赤外線カメラを用いる等確認可能な方法で撮影する。</u></p> <p><u>(4) フレームレートは、実速度で撮影する場合は、30fps程度を基本とする。高倍速での視聴を目的とする場合は、監督職員と協議の上、撮影時に必要な間隔でタイムラプス映像を撮影することができる。</u></p> <p>2-7 留意事項 撮影箇所一覧表の適用について、以下を留意するものとする。</p> <p>(1) 「撮影項目」、「撮影頻度」等が工事内容に合致しない場合は、監督員の指示により追加、削減するものとする。</p> <p>(2) 不可視となる出来形部分については、出来形寸法（上墨寸法含む）が確認できるよう、特に注意して撮影するものとする。</p> <p>(3) 撮影箇所がわかりにくい場合には、写真と同時に見取り図（撮影位置図、平面図、凡例図、構造図など）を参考図として作成する。</p> <p>(4) 撮影箇所一覧表に記載のない工種については監督員と写真管理項目を協議のうえ取り扱いを定めるものとする。</p>	<p>2-4 写真の省略 工事写真は以下の場合に省略するものとする。</p> <p>(1) 品質管理写真について、公的機関で実施された品質証明書を保管整備できる場合は、撮影を省略するものとする。</p> <p>(2) 出来形管理写真について、完成後測定可能な部分については、出来形管理状況のわかる写真を工種ごとに1回撮影し、後は撮影を省略するものとする。</p> <p>(3) 監督員または現場技術員が臨場して段階確認した箇所は、出来形管理写真の撮影を省略するものとする。</p> <p>2-5 写真の編集等 写真の信憑性を考慮し、写真編集は認めない。</p> <p>2-6 撮影の仕様 写真の色彩やサイズは以下のとおりとする。</p> <p>(1) 写真はカラーとする。</p> <p>(2) 有効画素数は小黑板の文字が判読できることを指標とする。<u>縦横比は3:4程度とする。</u> (100万画素程度～300万画素程度＝1,200×900程度～2,000×1,500程度)</p> <p>2-7 留意事項 撮影箇所一覧表の適用について、以下を留意するものとする。</p> <p>(1) 「撮影項目」、「撮影頻度」等が工事内容に合致しない場合は、監督員の指示により追加、削減するものとする。</p> <p><u>(2) 施工状況等の写真については、ビデオ等の活用ができるものとする。</u></p> <p>(3) 不可視となる出来形部分については、出来形寸法（上墨寸法含む）が確認できるよう、特に注意して撮影するものとする。</p> <p>(4) 撮影箇所がわかりにくい場合には、写真と同時に見取り図（撮影位置図、平面図、凡例図、構造図など）を参考図として作成する。</p> <p>(5) 撮影箇所一覧表に記載のない工種については監督員と写真管理項目を協議のうえ取り扱いを定めるものとする。</p>	

神奈川県 土木工事写真管理基準(令和4年4月版)	神奈川県 土木工事写真管理基準(平成28年4月版)	摘 要
<p>3. 整理提出</p> <p>撮影箇所一覧表の「撮影頻度」に基づいて撮影した写真原本を電子媒体に格納し、監督員に提出するものとする。</p> <p>写真ファイルの整理及び電子媒体への格納方法（各種仕様）は「デジタル写真管理情報基準」<u>（国土交通省）</u>に基づくものとする。</p> <p>4. その他</p> <p>撮影箇所一覧表の整理条件の用語の定義</p> <p>(1) 適宜とは、設計図書の仕様が写真により確認できる必要最小限の箇所や枚数のことをいう。</p> <p>(2) <u>フィルムカメラを使用した撮影～提出とする場合は、「神奈川県土木工事写真管理基準平成28年4月」を参考に監督員と提出頻度等を協議の上、取扱いを定めるものとする。</u></p>	<p>3. 整理提出</p> <p>撮影箇所一覧表の「撮影頻度」に基づいて撮影した写真原本を電子媒体に格納し、監督員に提出するものとする。</p> <p>写真ファイルの整理及び電子媒体への格納方法（各種仕様）は「デジタル写真管理情報基準」に基づくものとする。</p> <p>4. その他</p> <p>撮影箇所一覧表の整理条件の用語の定義</p> <p><u>(1) 代表箇所とは、当該工種の代表箇所でその仕様が確認できる箇所をいう。</u></p> <p>(2) 適宜とは、設計図書の仕様が写真により確認できる必要最小限の箇所や枚数のことをいう。</p> <p><u>(3) 不要とは、デジタル写真管理情報基準の写真管理項目にある「提出頻度写真」に該当しないことをいう。</u></p>	

撮影箇所一覧表（全体）

区分		写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
着手前・完成	着手前	全景又は代表部分写真	着手前1回〔着手前〕	
	完成	全景又は代表部分写真	施工完了後1回〔完成後〕	
施工状況	工事施工中	全景又は代表部分の工事進捗状況	月1回〔月末〕	履行報告書に添付
		施工中の写真	工種、種別毎に設計図書、施工計画書に従い施工していることが確認できるように適宜〔施工中〕	
		創意工夫・社会性等に関する実施状況が確認できるように適宜〔施工中〕	創意工夫・社会性等に関する実施状況の提出資料に添付	
	仮設（指定仮設）	使用材料、仮設状況、形状寸法	1 施工箇所に1回〔施工前後〕	
	図面との不一致	図面と現地との不一致の写真	必要に応じて〔発生時〕 <u>ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）における空中写真測量（UAV）」による場合は、撮影毎に1回（写真測量に使用したすべての画像（ICONフォルダに格納））</u> 〔発生時〕 <u>ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）における地上型レーザースキャナ（TLS）、地上移動体搭載型レーザースキャナ（地上移動体搭載型LS）、無人航空機搭載型レーザースキャナ（UAVレーザ）</u> 、TS（ノンプリズム方式）、TS等光波方式、RTK-GNSS」による場合は、計測毎に1回〔発生時〕	工事打合簿に添付する。

撮影箇所一覧表（全体）

区分		写真管理項目			摘要
		撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
着手前・完成	着手前	全景又は代表部分写真	着手前1回〔着手前〕	<u>着手前1枚</u>	
	完成	全景又は代表部分写真	施工完了後1回〔完成後〕	<u>施工完了後1枚</u>	
施工状況	工事施工中	全景又は代表部分の工事進捗状況	月1回〔月末〕	<u>不要</u>	履行報告書に添付
		施工中の写真	工種、種別毎に設計図書、施工計画書に従い施工していることが確認できるように適宜〔施工中〕	<u>適宜</u>	
		創意工夫・社会性等に関する実施状況が確認できるように適宜〔施工中〕	創意工夫・社会性等に関する実施状況の提出資料に添付	<u>不要</u>	
	仮設（指定仮設）	使用材料、仮設状況、形状寸法	1 施工箇所に1回〔施工前後〕	<u>代表箇所1枚</u>	
	図面との不一致	図面と現地との不一致の写真	必要に応じて	<u>不要</u>	工事打合簿に添付する。

撮影箇所一覧表(品質管理)

番号	工種	写真管理項目		概要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	
11	路床安定処理工	現場密度の測定	路床または施工箇所毎に1回[試験実施中]ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する	
		ブルーフローリング	路床毎に1回 [試験実施中]	
		平板載荷試験		
		現場CBR試験		
		含水比試験	降雨後又は含水比の変化が認められた場合 [試験実施中]	
12	表層安定処理工 (表層混合処理)	含水比試験	降雨後又は含水比の変化が認められた場合 [試験実施中]	
		現場密度の測定	材質毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する	
		ブルーフローリング	工種毎に1回 [試験実施中]	
		平板載荷試験	材質毎に1回 [試験実施中]	
		現場CBR試験	材質毎に1回 [試験実施中]	
15	補強土壁工	現場密度の測定	土質毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する	
		ブルーフローリング	工種毎に1回 [試験実施中]	
		平板載荷試験	材質毎に1回 [試験実施中]	
		現場CBR試験	材質毎に1回 [試験実施中]	
		たわみ量	ブルーフローリングの不良箇所について実施 [試験実施中]	
18 19	河川・海岸土工 (施工)	現場密度の測定	土質毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する	
		土の含水比試験	含水比に変化が認められた場合 [試験実施中]	
		コーン指数の測定	トラフィカビリティが悪い場合 [試験実施中]	

撮影箇所一覧表(品質管理)

番号	工種	写真管理項目			概要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	提出頻度	
11	路床安定処理工	現場密度の測定	路床毎に1回 [試験実施中]	不要	
		ブルーフローリング			
		平板載荷試験			
		現場CBR試験			
12	表層安定処理工 (表層混合処理)	含水比試験	降雨後又は含水比の変化が認められた場合 [試験実施中]	不要	
		現場密度の測定	材質毎に1回 [試験実施中]		
		ブルーフローリング	工種毎に1回 [試験実施中]		
		平板載荷試験	材質毎に1回 [試験実施中]		
15	補強土壁工	現場密度の測定	土質毎に1回 [試験実施中]	不要	
		ブルーフローリング	工種毎に1回 [試験実施中]		
		平板載荷試験	材質毎に1回 [試験実施中]		
		現場CBR試験	材質毎に1回 [試験実施中]		
18 19	河川・海岸土工 (施工)	現場密度の測定	土質毎に1回 [試験実施中]	不要	
		土の含水比試験	含水比に変化が認められた場合 [試験実施中]		
		コーン指数の測定	トラフィカビリティが悪い場合 [試験実施中]		

番号	工種	写真管理項目		概要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	
20	砂防土工	現場密度の測定	土質毎に1回 [試験実施中] <u>ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する</u>	
21	道路土工 (施工)	現場密度の測定	土質毎に1回 [試験実施中] <u>ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する</u>	
		ブルーローリング	工種毎に1回 [試験実施中]	
		平板載荷試験	土質毎に1回 [試験実施中]	
		現場CBR試験		
		含水比試験	降雨後又は含水比の変化が認められた場合 [試験実施中]	
		コーン指数の測定	トラフィカビリティが悪い場合 [試験実施中]	
		たわみ量	ブルーローリングの不良個所について実施 [試験実施中]	
~~~~ 中略 ~~~~				
25	吹付けコンクリート (NATM)	塩化物総量規制	配合毎に1回 [試験実施中]	圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できるもの
		コンクリートの圧縮強度試験		
		スランブ試験	品質に変化が認められた場合 [試験実施中]	
		空気量測定		
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]	
		<u>吹付けコンクリートの初期強度</u>	<u>トンネル施工長40mごとに1回</u>	
~~~~ 中略 ~~~~				
34	中層混合処理	<u>テーブルフロー試験</u>	<u>適宜</u> [試験実施中]	
		<u>土の一軸圧縮試験</u>	<u>材質毎に1回</u> [試験実施中]	
38	砂防ソイルセメント (転圧タイプ)	<u>ふるい分け試験 (粒度試験)</u>	<u>1回/1材料</u> [試験実施中]	
		<u>含水比試験</u>		
		<u>現場密度の測定</u>		
		<u>圧縮強度試験</u>		
39	砂防ソイルセメント (流動タイプ)	<u>含水率試験</u>	<u>1施工箇所または材料毎に1回</u>	
		<u>密度試験 (セメントミルク密度)</u>	<u>1施工箇所1回</u>	
		<u>圧縮強度試験</u>	<u>1施工箇所または材料毎に1回</u>	
		<u>六価クロム溶出試験</u>	<u>1回/1材料</u> [試験実施中]	

番号	工種	写真管理項目			概要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	提出頻度	
20	砂防土工	現場密度の測定	土質毎に1回 [試験実施中]	<u>不要</u>	
21	道路土工 (施工)	現場密度の測定	土質毎に1回 [試験実施中]	<u>不要</u>	
		ブルーローリング	工種毎に1回 [試験実施中]		
		平板載荷試験	土質毎に1回 [試験実施中]		
		現場CBR試験			
		含水比試験	降雨後又は含水比の変化が認められた場合 [試験実施中]		
		コーン指数の測定	トラフィカビリティが悪い場合 [試験実施中]		
		たわみ量	ブルーローリングの不良個所について実施 [試験実施中]		
~~~~ 中略 ~~~~					
25	吹付けコンクリート (NATM)	塩化物総量規制	配合毎に1回 [試験実施中]	<u>不要</u>	圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できるもの
		コンクリートの圧縮強度試験			
		スランブ試験	品質に変化が認められた場合 [試験実施中]		
		空気量測定			
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]		

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共通編	2 土工	3 河川・海岸・砂防土工	2		掘削工	土質等の判別	地質が変わる毎に1回 〔掘削中〕	
						法長 ※右のいずれかで撮影する。	200m又は1施工箇所 〔掘削後〕	
						<p>〔3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)土工編 多点計測技術(面管理の場合)〕による場合は1工事1回 〔掘削後〕</p> <p>・出来映えの撮影 ・TS等の設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況(プリズムが必要な場合のみ)がわかるように撮影</p>		
						<p>〔3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)土工編 多点計測技術(面管理の場合)〕における空中写真測量(UAV)に基づき写真測量に用いた画像を納品する場合には、写真管理に代えることができる。</p>		
1 共通編	2 土工	3 河川・海岸・砂防土工	3		盛土工	巻出し厚	200mに1回 〔巻出し時〕	
						<p>〔TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領〕における「締固め層厚分布図」を提出する場合は写真不要</p>		
						<p>転圧機械又は地質が変わる毎に1回 〔締固め時〕</p>		
						<p>法長 幅 ※右のいずれかで撮影する</p>	200m又は1施工箇所 〔施工後〕	
					<p>〔3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)土工編 多点計測技術(面管理の場合)〕による場合は1工事1回 〔掘削後〕</p> <p>・出来映えの撮影 ・TS等の設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況(プリズムが必要な場合のみ)がわかるように撮影</p>			
						<p>〔3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)土工編 多点計測技術(面管理の場合)〕に基づき写真測量に用いた画像を納品する場合には、写真管理に代えることができる。</p>		

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
1 共通編	2 土工	3 河川・海岸・砂防土工	2		掘削工	土質等の判別	地質が変わる毎に1回 〔掘削中〕	代表箇所 各1枚	
						法長 ※右のいずれかで撮影する。	200m又は1施工箇所 〔掘削後〕		
						<p>〔TSを用いた出来形管理要領(土工編)〕による1工事1回 〔掘削後〕</p>		<p>・出来映えの撮影 ・TSの設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況がわかるように撮影</p>	
1 共通編	2 土工	3 河川・海岸・砂防土工	3		盛土工	巻出し厚	200mに1回 〔巻出し時〕	代表箇所 各1枚	
						<p>〔TSを用いた出来形管理要領(土工編)〕による1工事1回 〔掘削後〕</p>			
						<p>締固め状況</p>	<p>転圧機械又は地質が変わる毎に1回 〔締固め時〕</p>		
						<p>法長 ※右のいずれかで撮影する</p>	200m又は1施工箇所 〔施工後〕		

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要	
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
1 共通編	2 土工	4 道路土工	2		掘削工	土質等の判別	地質が変わる毎に1回 〔掘削中〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>出来映えの撮影</li> <li>TS等の設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況(プリズムが必要な場合のみ)がわかるように撮影</li> </ul>	
						法長 ※右のいずれかで撮影する	200m又は1施工箇所1回 〔掘削後〕		<ul style="list-style-type: none"> <li>出来映えの撮影</li> <li>TS等の設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況(プリズムが必要な場合のみ)がわかるように撮影</li> </ul>
							「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)土工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は1工事1回 〔掘削後〕		
			「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)土工編 多点計測技術(面管理の場合)」に基づき写真測量に用いた画像を納品する場合には、写真管理に代えることができる。						
1 共通編	2 土工	4 道路土工	3 4		路体盛土工 路床盛土工	巻出し厚	200mに1回 〔巻出し時〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>出来映えの撮影</li> <li>TS等の設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況(プリズムが必要な場合のみ)がわかるように撮影</li> </ul>	
							「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」における「締固め層厚分布図」を提出する場合は写真不要		<ul style="list-style-type: none"> <li>出来映えの撮影</li> <li>TSの設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況がわかるように撮影</li> </ul>
						締固め状況	転圧機械又は地質が変わる毎に1回 〔締固め時〕		
			法長 幅 ※右のいずれかで撮影する	200m又は1施工箇所1回 〔掘削後〕	「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)土工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は1工事1回 〔掘削後〕				
				「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)土工編 多点計測技術(面管理の場合)」に基づき写真測量に用いた画像を納品する場合には、写真管理に代えることができる。					

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
1 共通編	2 土工	4 道路土工	2		掘削工	土質等の判別	地質が変わる毎に1回 〔掘削中〕	代表箇所 各1枚	<ul style="list-style-type: none"> <li>出来映えの撮影</li> <li>TSの設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況がわかるように撮影</li> </ul>
						法長 幅 ※右のいずれかで撮影する	200m又は1施工箇所1回 〔掘削後〕		
1 共通編	2 土工	4 道路土工	3 4		路体盛土工 路床盛土工	巻出し厚	200mに1回 〔巻出し時〕	代表箇所 各1枚	<ul style="list-style-type: none"> <li>出来映えの撮影</li> <li>TSの設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況がわかるように撮影</li> </ul>
						締固め状況	転圧機械又は地質が変わる毎に1回 〔締固め時〕		
						法長 幅 ※右のいずれかで撮影する	200m又は1施工箇所1回 〔掘削後〕		
					「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)土工編 多点計測技術(面管理の場合)」に基づき写真測量に用いた画像を納品する場合には、写真管理に代えることができる。				



【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3	2	3	8	2	路側防護柵工(ガードケーブル)	※基礎幅 ※基礎高さ ※ <u>基礎延長</u>	1施工箇所1回 (※印は現場打ち部分がある場合) 〔施工後〕	
						ケーブル取付高	1施工箇所1回 〔施工後〕	
~~~~ 中略 ~~~~								
3	2	4	6		深礎工	根入長	全数量〔掘削後〕	
						偏心量	全数量〔施工後〕	
						数量、 <u>基礎径</u>		
						ライナープレート設置状況	1施工箇所1回 〔掘削後〕	
						土質	土質の変わる毎に1回 〔掘削中〕	
						鉄筋組立状況	全数量〔組立後〕	
~~~~ 中略 ~~~~								
3	2	6	7	1	アスファルト舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況		
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 <u>ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕。</u>	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 <u>ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕。</u>	
3	2	6	7	2	アスファルト舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況		
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 <u>ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕。</u>	
					幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 <u>ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕。</u>		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3	2	3	8	2	路側防護柵工(ガードケーブル)	※基礎幅 ※基礎高さ ※ <u>配筋状況</u>	1施工箇所1回 (※印は現場打ち部分がある場合) 〔施工後〕	<u>不要</u>	
						ケーブル取付高	1施工箇所1回 〔施工後〕		
~~~~ 中略 ~~~~									
3	2	4	6		深礎工	根入長	全数量〔掘削後〕	<u>代表箇所 各1枚</u>	
						偏心量	全数量〔施工後〕		
						数量			
						ライナープレート設置状況	1施工箇所1回 〔掘削後〕		
						土質	土質の変わる毎に1回 〔掘削中〕		
						鉄筋組立状況	全数量〔組立後〕		
~~~~ 中略 ~~~~									
3	2	6	7	1	アスファルト舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	<u>代表箇所 各1枚</u>	
						転圧状況			
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						<u>整正状況</u>	<u>各層毎400mに1回 〔整正後〕</u>		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
3	2	6	7	2	アスファルト舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	<u>代表箇所 各1枚</u>	
						転圧状況			
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
					幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕			

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	6 一般 舗装 工	7	3	アスファルト舗装工(上層 路盤工) セメント(石灰)安定処理 工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						修正状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕	
						厚さ	1,000㎡に1回 〔修正後〕 ※コアを採取した場合は写真不 要 <u>ただし、「3次元計測技術を用い た出来形管理要領(案)舗装工 編 多点計測技術(面管理の場 合)」により「厚さあるいは標高較 差」を管理する場合は各層毎1 工事に1回〔修正後〕。</u>	
					幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 <u>ただし、「3次元計測技術を用い た出来形管理要領(案)舗装工 編 多点計測技術(面管理の場 合)」による場合は各層毎1工事 に1回 〔修正後〕。</u>		
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	6 一般 舗装 工	7	4	アスファルト舗装工(加熱 アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						修正状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 <u>ただし、「3次元計測技術を用い た出来形管理要領(案)舗装工 編 多点計測技術(面管理の場 合)」による場合は各層毎1工事 に1回 〔修正後〕。</u>	
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	6 一般 舗装 工	7	5	アスファルト舗装工(基 層工)	修正状況	400mに1回 〔修正後〕	
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 <u>ただし、「3次元計測技術を用い た出来形管理要領(案)舗装工 編 多点計測技術(面管理の場 合)」による場合は各層毎1工事 に1回 〔修正後〕。</u>	

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	6 一般 舗装 工	7	3	アスファルト舗装工(上 層路盤工) セメント(石灰)安定処 理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	<u>代表箇所 各1枚</u>	
						修正状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕		
						厚さ	1,000㎡に1回 〔修正後〕 ※コアを採取した場合は写真 不要		
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕		
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	6 一般 舗装 工	7	4	アスファルト舗装工(加 熱アスファルト安定処理 工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	<u>代表箇所 各1枚</u>	
						修正状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕		
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	6 一般 舗装 工	7	5	アスファルト舗装工(基 層工)	修正状況	400mに1回 〔修正後〕	<u>代表箇所 各1枚</u>	
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕		

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	6 一般 舗装 工	8	1	半たわみ性舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕 <u>ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回〔修正後〕</u>	
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 <u>ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回〔修正後〕</u>	
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	6 一般 舗装 工	8	2	半たわみ性舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕 <u>ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回〔修正後〕</u>	
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 <u>ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回〔修正後〕</u>	

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	6 一般 舗装 工	8	1	半たわみ性舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	<u>代表箇所 各1枚</u>	
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕		
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	6 一般 舗装 工	8	2	半たわみ性舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	<u>代表箇所 各1枚</u>	
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕		

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	6 一般 舗装 工	8	3	半たわみ性舗装工(上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	200mに1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要 <u>ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕</u>	
					幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 <u>ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕</u>		
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	6 一般 舗装 工	8	4	半たわみ性舗装工(加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 <u>ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕</u>	

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	6 一般 舗装 工	8	3	半たわみ性舗装工(上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	<u>代表箇所 各1枚</u>	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	200mに1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要		
					幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕			
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	6 一般 舗装 工	8	4	半たわみ性舗装工(加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	<u>代表箇所 各1枚</u>	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	9	1	排水性舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕 <u>ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回〔修正後〕</u>	
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 <u>ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回〔修正後〕</u>	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	9	2	排水性舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕 <u>ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回〔修正後〕</u>	
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 <u>ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回〔修正後〕</u>	

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	9	1	排水性舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	<u>代表箇所各1枚</u>	
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	9	2	排水性舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	<u>代表箇所各1枚</u>	
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕		

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	6 一般 舗装 工	9	3	排水性舗装工(上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 <u>ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回</u> 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 <u>ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回</u> 〔整正後〕	
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	6 一般 舗装 工	9	4	排水性舗装工(加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 <u>ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回</u> 〔整正後〕	

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	6 一般 舗装 工	9	3	排水性舗装工(上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	<u>代表箇所 各1枚</u>	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	1,000㎡に1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	6 一般 舗装 工	9	4	排水性舗装工(加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	<u>代表箇所 各1枚</u>	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	10	1	透水性舗装工 路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						修正状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕 <u>ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回〔修正後〕</u>	
					幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 <u>ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回〔修正後〕</u>		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	10	2	透水性舗装工 表層工	修正状況	400mに1回 〔修正後〕	
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	

〜〜 中略 〜

3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	11	1	グースアスファルト舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						修正状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 <u>ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回〔修正後〕</u>	

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	10	1	透水性舗装工 路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	<u>代表箇所 各1枚</u>	
						修正状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	10	2	透水性舗装工 表層工	修正状況	400mに1回 〔修正後〕	代表箇所 各1枚	
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						平坦性	<u>1工事1回〔実施中〕</u>		

〜〜 中略 〜

3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	11	1	グースアスファルト舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	<u>代表箇所 各1枚</u>
						修正状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕	

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	6 一般 舗装 工	12	1	コンクリート舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						修正状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕 <u>ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕</u>	
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 <u>ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕</u>	
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	6 一般 舗装 工	12	2	コンクリート舗装工(粒度調整路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						修正状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕 <u>ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕</u>	
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 <u>ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕</u>	

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	6 一般 舗装 工	12	1	コンクリート舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	<u>代表箇所 各1枚</u>	
						修正状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕		
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	6 一般 舗装 工	12	2	コンクリート舗装工(粒度調整路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	<u>代表箇所 各1枚</u>	
						修正状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕		



編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3	2	6	12	3	コンクリート舗装工(セメント(石灰・瀝青)安定処理工)	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕	
						厚さ	1,000㎡に1回 〔修正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要 <u>ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回〔修正後〕</u>	
					幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 <u>ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回〔修正後〕</u>		
3	2	6	12	4	コンクリート舗装工(アスファルト中間層)	修正状況	400mに1回 〔修正後〕	
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 <u>ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回〔修正後〕</u>	
3	2	6	12	5	コンクリート舗装工(コンクリート舗装版工)	石粉、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
						スリップバー、タイバー寸法、位置	80mに1回 〔据付後〕	
						鉄網寸法位置	80mに1回 〔据付後〕	
						平坦性	1工事1回〔実施中〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔型枠据付後〕 <u>ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回〔修正後〕</u>	
						目地段差	1工事に1回	

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3	2	6	12	3	コンクリート舗装工(セメント(石灰・瀝青)安定処理工)	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	<u>代表箇所各1枚</u>	
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕		
						厚さ	1,000㎡に1回 〔修正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要		
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕		
3	2	6	12	4	コンクリート舗装工(アスファルト中間層)	修正状況	400mに1回 〔修正後〕	<u>代表箇所各1枚</u>	
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕		
3	2	6	12	5	コンクリート舗装工(コンクリート舗装版工)	石粉、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	<u>代表箇所各1枚</u>	
						スリップバー、タイバー寸法、位置	80mに1回 〔据付後〕		
						鉄網寸法位置	80mに1回 〔据付後〕		
						平坦性	1工事1回〔実施中〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔型枠据付後〕		
目地段差	1工事に1回								

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	6 一般 舗装 工	12	6	コンクリート舗装工(転圧 コンクリート版工) 下層路盤工	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔 <u>型枠据付後</u> 〕 ただし、「 <u>3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)舗装工 編 多点計測技術(面管理の場 合)</u> 」により「 <u>厚さあるいは標高較 差</u> 」を管理する場合は各層毎1 工事に1回 〔 <u>整正後</u> 〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔 <u>整正後</u> 〕 ただし、「 <u>3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)舗装工 編 多点計測技術(面管理の場 合)</u> 」による場合は各層毎1工 事に1回 〔 <u>整正後</u> 〕	
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	6 一般 舗装 工	12	7	コンクリート舗装工(転圧 コンクリート版工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔 <u>整正後</u> 〕 ただし、「 <u>3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)舗装工 編 多点計測技術(面管理の場 合)</u> 」により「 <u>厚さあるいは標高較 差</u> 」を管理する場合は各層毎1 工事に1回 〔 <u>整正後</u> 〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔 <u>整正後</u> 〕 ただし、「 <u>3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)舗装工 編 多点計測技術(面管理の場 合)</u> 」による場合は各層毎1工 事に1回 〔 <u>整正後</u> 〕	

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	6 一般 舗装 工	12	6	コンクリート舗装工(転圧 コンクリート版工) 下層路盤工	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	<u>代表箇所 各1枚</u>	
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕		
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔 <u>整正後</u> 〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔 <u>整正後</u> 〕		
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	6 一般 舗装 工	12	7	コンクリート舗装工(転圧 コンクリート版工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	<u>代表箇所 各1枚</u>	
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕		
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔 <u>整正後</u> 〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔 <u>整正後</u> 〕		

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	12	8	コンクリート舗装工(転圧 コンクリート版工) セメント(石灰・瀝青)安定 処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						修正状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕	
						厚さ	1,000㎡に1回 〔修正後〕 ※コアを採取した場合は写真不 要 <u>ただし、「3次元計測技術を用い た出来形管理要領(案)舗装工 編 多点計測技術(面管理の場 合)」により「厚さあるいは標高較 差」を管理する場合は各層毎1 工事に1回 〔修正後〕</u>	
					幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 <u>ただし、「3次元計測技術を用い た出来形管理要領(案)舗装工 編 多点計測技術(面管理の場 合)」による場合は各層毎1工 事に1回 〔修正後〕</u>		
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	12	9	コンクリート舗装工(転圧 コンクリート版工) アスファルト中間層	修正状況	400mに1回 〔修正後〕	
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 <u>ただし、「3次元計測技術を用い た出来形管理要領(案)舗装工 編 多点計測技術(面管理の場 合)」による場合は各層毎1工 事に1回 〔修正後〕</u>	
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	12	10	コンクリート舗装工(転圧 コンクリート版工)	敷均し厚さ 転圧状況	400mに1回 〔施工中〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔型枠据付後〕 <u>ただし、「3次元計測技術を用い た出来形管理要領(案)舗装工 編 多点計測技術(面管理の場 合)」により「厚さあるいは標高較 差」を管理する場合は各層毎1 工事に1回 〔修正後〕</u>	
						平坦性	1工事1回 〔実施中〕	

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	12	8	コンクリート舗装工(転 圧コンクリート版工) セメント(石灰・瀝青)安 定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	<u>代表箇所 各1枚</u>	
						修正状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕		
						厚さ	1,000㎡に1回 〔修正後〕 ※コアを採取した場合は写真 不要		
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕		
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	12	9	コンクリート舗装工(転 圧コンクリート版工) アスファルト中間層	修正状況	400mに1回 〔修正後〕	<u>代表箇所 各1枚</u>	
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕		
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	12	10	コンクリート舗装工(転 圧コンクリート版工)	敷均し厚さ 転圧状況	400mに1回 〔施工中〕	<u>代表箇所 各1枚</u>	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔型枠据付後〕		
						平坦性	1工事1回 〔実施中〕		

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3	2	6	12	11	コンクリート舗装工(連続鉄筋コンクリート舗装工)	石粉、プライムコート	各層毎に1回 [散布時]	
						鉄筋寸法、位置	80mに1回 [据付後]	
						横膨張目地部 ダウエルバー 寸法、位置	1施工箇所 [据付後]	
						縦そり突合せ 目地部・縦そり ダミー目地部 イバー寸法、位置	80mに1回 [据付後]	
						平坦性	1工事に1回[実施中]	
						厚さ	各層毎200mに1回 [型枠据付後] [スリップフォーム工法の 場合は打設前後] ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)舗装工 編 多点計測技術(面管理の場 合)」により「厚さあるいは標高較 差」を管理する場合は各層毎1 工事に1回 [修正後]	
						目地段差	1工事に1回	
3	2	6	13	1	薄層カラー舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 [施工中]	
						修正状況	各層毎400mに1回 [修正後]	
						厚さ	各層毎200mに1回 [修正後]	
						幅	各層毎80mに1回 [修正後] ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)舗装工 編 多点計測技術(面管理の場 合)」による場合は各層毎1工 事に1回 [修正後]	
3	2	6	13	2	薄層カラー舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 [施工中]	
						修正状況	各層毎400mに1回 [修正後]	
						厚さ	各層毎200mに1回 [修正後]	
						幅	各層毎80mに1回 [修正後] ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)舗装工 編 多点計測技術(面管理の場 合)」による場合は各層毎1工 事に1回 [修正後]	

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3	2	6	13	1	薄層カラー舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	
						修正状況	各層毎400mに1回 [修正後]		
						厚さ	各層毎200mに1回 [修正後]		
						幅	各層毎80mに1回 [修正後]		
3	2	6	13	2	薄層カラー舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	
						修正状況	各層毎400mに1回 [修正後]		
						厚さ	各層毎200mに1回 [修正後]		
						幅	各層毎80mに1回 [修正後]		

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	13	3	薄層カラー舗装工(上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕	
						厚さ	1,000㎡に1回 〔修正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要	
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 <u>ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回〔修正後〕</u>	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	13	4	薄層カラー舗装工(加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 <u>ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回〔修正後〕</u>	
						厚さ	各層毎400mに1回 〔修正後〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	13	5	薄層カラー舗装工(基層工)	整正状況	400mに1回 〔修正後〕	
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
						厚さ	1,000㎡に1回 〔修正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 <u>ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回〔修正後〕</u>	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	14	1	ブロック舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 <u>ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回〔修正後〕</u>	

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	13	3	薄層カラー舗装工(上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	<u>代表箇所 各1枚</u>	
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕		
						厚さ	1,000㎡に1回 〔修正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要		
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	13	4	薄層カラー舗装工(加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	<u>代表箇所 各1枚</u>	
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	13	5	薄層カラー舗装工(基層工)	整正状況	400mに1回 〔修正後〕	<u>代表箇所 各1枚</u>	
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						厚さ	1,000㎡に1回 〔修正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	14	1	ブロック舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	<u>代表箇所 各1枚</u>	
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕		

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	14	2	ブロック舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 <u>ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回〔修正後〕</u>	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	14	3	ブロック舗装工(上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要	
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 <u>ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回〔修正後〕</u>	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	14	4	ブロック舗装工(加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 <u>ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回〔修正後〕</u>	
~~~~ 中略 ~~~~								
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	15		路面切削工	幅 厚さ(基準高)	1施工箇所 に1回 〔施工後〕 <u>ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回〔修正後〕</u>	

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	14	2	ブロック舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	<u>代表箇所 各1枚</u>	
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	14	3	ブロック舗装工(上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	<u>代表箇所 各1枚</u>	
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要		
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	14	4	ブロック舗装工(加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	<u>代表箇所 各1枚</u>	
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕		
~~~~ 中略 ~~~~									
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	15		路面切削工	幅 厚さ	1施工箇所 に1回 〔施工後〕	<u>代表箇所 各1枚</u>	

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	7 地 盤 改 良 工	9	1	固結工 (粉末噴射攪拌工) (高圧噴射攪拌工) (スラリー攪拌工) (生石灰パイル工)	位置・間隔 杭径	1施工箇所1回 〔打込後〕	
						深度	1施工箇所1回 〔打込前後〕	
ただし、(スラリー攪拌工)において「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)固結工(スラリー攪拌工)編」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形管理に関わる写真管理項目を省略できる。								
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	7 地 盤 改 良 工	9	2	固結工 (中層混合処理)	施工厚さ 幅	1,000m3~4,000m3につき1回、又は施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1回。 〔施工厚さ 施工中〕 〔幅 施工後〕	
						ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)表層安定処理等・固結工(中層混合処理)編」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形管理に関わる写真管理項目を省略できる。		
~~~~ 中略 ~~~								
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	10 仮 設 工	22		法面吹付工		第3編2-14-3吹付工に準じる	
~~~~ 中略 ~~~								
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	14 法 面 工	4	1	法枠工 (現場打法枠工) (現場吹付法枠工)	法長、 幅、 高さ、 枠中心間隔	200m又は1施工箇所1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚
~~~~ 中略 ~~~								
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	14 法 面 工	4	1	法枠工 (現場打法枠工) (現場吹付法枠工)	法長、 幅、 高さ、 枠中心間隔	200m又は1施工箇所1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚
~~~~ 中略 ~~~								
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	14 法 面 工	4	1	法枠工 (現場打法枠工) (現場吹付法枠工)	法長、 幅、 高さ、 枠中心間隔	200m又は1施工箇所1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚
~~~~ 中略 ~~~								

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	7 地 盤 改 良 工	9		固結工 (粉末噴射攪拌工) (高圧噴射攪拌工) (スラリー攪拌工) (生石灰パイル工)	位置・間隔 杭径 深度	1施工箇所1回 〔打込後〕	代表箇所 各1枚	
						深度	1施工箇所1回 〔打込前後〕		

~~~~ 中略 ~~~

|                          |                       |                   |    |  |       |  |                 |  |
|--------------------------|-----------------------|-------------------|----|--|-------|--|-----------------|--|
| 3<br>土木<br>工事<br>共通<br>編 | 2<br>一<br>般<br>施<br>工 | 10<br>仮<br>設<br>工 | 22 |  | 法面吹付工 |  | 第3編2-3-6吹付工に準じる |  |
|--------------------------|-----------------------|-------------------|----|--|-------|--|-----------------|--|

~~~~ 中略 ~~~

| | | | | | | | | |
|--------------------------|-----------------------|-------------------|---|---|------------------------------|---------------------------|------------------------|-------------|
| 3
土木
工事
共通
編 | 2
一
般
施
工 | 14
法
面
工 | 4 | 1 | 法枠工
(現場打法枠工)
(現場吹付法枠工) | 法長、
幅、
高さ、
枠中心間隔 | 200m又は1施工箇所1回
〔施工後〕 | 代表箇所
各1枚 |
|--------------------------|-----------------------|-------------------|---|---|------------------------------|---------------------------|------------------------|-------------|

【第8編 道路編】

| 編 | 章 | 節 | 条 | 枝番 | 工 種 | 写真管理項目 | | 摘 要 |
|---|---|---|---|----|--------------|---|---|-----|
| | | | | | | 撮影項目 | 撮影頻度[時期] | |
| 8 | 3 | 6 | 8 | | 橋台躯体工 | 厚さ
天端幅(橋軸方向)
敷幅(橋軸方向)
高さ
胸壁の高さ
天端長
敷長 | 全数量
〔型枠取外し後〕
ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)構造物工編(試行)」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形計測状況を1工事1回 | |
| 8 | 3 | 7 | 9 | 1 | 橋脚躯体工(張出式) | 厚さ
天端幅
敷幅
高さ
天端長
敷長 | 全数量
〔型枠取外し後〕
ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)構造物工編(試行)」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形計測状況を1工事1回 | |
| 8 | 3 | 7 | 9 | 2 | 橋脚躯体工(ラーメン式) | 厚さ
天端幅
敷幅
高さ
長さ | 全数量
〔型枠取外し後〕
ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)構造物工編(試行)」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形計測状況を1工事1回 | |

【第8編 道路編】

| 編 | 章 | 節 | 条 | 枝番 | 工 種 | 写真管理項目 | | | 摘 要 |
|---|---|---|---|----|--------------|---|-----------------|-------------|-----|
| | | | | | | 撮影項目 | 撮影頻度[時期] | 提出頻度 | |
| 8 | 3 | 6 | 8 | | 橋台躯体工 | 厚さ
天端幅(橋軸方向)
敷幅(橋軸方向)
高さ
胸壁の高さ
天端長
敷長 | 全数量
〔型枠取外し後〕 | 代表箇所
各1枚 | |
| 8 | 3 | 7 | 9 | 1 | 橋脚躯体工(張出式) | 厚さ
天端幅
敷幅
高さ
天端長
敷長 | 全数量
〔型枠取外し後〕 | 代表箇所
各1枚 | |
| 8 | 3 | 7 | 9 | 2 | 橋脚躯体工(ラーメン式) | 厚さ
天端幅
敷幅
高さ
長さ | 全数量
〔型枠取外し後〕 | 代表箇所
各1枚 | |

【その他】

| 編 | 章 | 節 | 条 | 枝番 | 工種 | 写真管理項目 | | 摘要 |
|------|-------|----------------|---|----|----------|---------|-----------------------------------|----|
| | | | | | | 撮影項目 | 撮影頻度[時期] | |
| その他 | | | | | 街路樹剪定 | 出来ばえ | 街路樹50本1回、グリーンベルト100mに1回
〔施工前後〕 | |
| | | | | | 街路樹消毒、施肥 | 出来ばえ | 街路樹50本1回、グリーンベルト100mに1回
〔施工中〕 | |
| | | | | | 街路樹雪囲 | 出来ばえ | 適宜
〔施工後〕 | |
| | | | | | 排雪除雪 | 施工状況、機種 | 施工中に1回
〔施工中〕 | |
| | | | | | 凍結防止剤散布 | 出来ばえ | 施工中に1回
〔施工中〕 | |
| | | | | | | 材料使用量 | 全数量
〔施工前後〕 | |
| | | | | | 河川除草 | 出来ばえ | 1kmに1回(1回刈毎)
〔施工前後〕 | |
| 応急処置 | 処理の状況 | その都度
〔施工前後〕 | | | | | | |

【その他】

| 編 | 章 | 節 | 条 | 枝番 | 工種 | 写真管理項目 | | | 摘要 |
|-----|---|---|---|----|----------|---------|-----------------------------------|------|----|
| | | | | | | 撮影項目 | 撮影頻度[時期] | 撮影頻度 | |
| その他 | | | | | 街路樹剪力 | 出来ばえ | 街路樹50本1回、グリーンベルト100mに1回
〔施工前後〕 | 適宜 | |
| | | | | | 街路樹消毒、施肥 | 出来ばえ | 街路樹50本1回、グリーンベルト100mに1回
〔施工中〕 | 適宜 | |
| | | | | | 街路樹雪囲 | 出来ばえ | 適宜
〔施工後〕 | 適宜 | |
| | | | | | 排雪除雪 | 施工状況、機種 | 施工中に1回
〔施工中〕 | 適宜 | |
| | | | | | 凍結防止剤散布 | 出来ばえ | 施工中に1回
〔施工中〕 | 適宜 | |
| | | | | | | 材料使用量 | 全数量
〔施工前後〕 | 適宜 | |
| | | | | | 河川除草 | 出来ばえ | 1kmに1回(1回刈毎)
〔施工前後〕 | 適宜 | |